

特集2 皆さんに届け！議会だより

届け！「声の牛久市議会だより」 目の不自由な方へCD録音盤を発行

「声の広報」事業とは—
 牛久市では、1983年ボランティアの方々協力により始めました（市の機材によりボランティアが作成）。その後、障害福祉サービスとして「声の広報」発行事業が予算化。さらに市議会だよりへと拡大されました。
 発行までの作業は、昔も今も市内で音訳活動をされている方々（現在11人）があたっています。

発行までの流れを聞いてきました。

毎回4人で作成

①録音前の準備／担当者打合せ

109号の写真は、市内の桜の花か…。みんなきれいだけど、4枚の写真の違いをどうやって説明したらいいかなあ。うーん。

写真の説明って、いつも悩むよね。

名前の読みとか、わからない部分とか、事前チェックも怠りなく、ですね。



109号の特集・予算のページは、読みやすいね。前に「〇〇基金の推移」ってグラフがあったけど、読み替え大変！原稿作り直すとき数字は間違えやすいね。

そうそう。グラフとか表の読み替えて大変うえに吹込みまでの時間が無い中で準備しなきゃいけないし…ね。

②録音作業／コロナの密回避のため吹込みは福祉センターから中央図書館に変更



あっ、救急車のサイレン…静かになってから、〇〇のところからお願いします。



ストップ、読み間違いです。そこは、〇〇です。はい、戻って、〇〇からお願いします。

緊急事態発生。間違いがあって修正してほしいんだって。でも吹込みまでに間に合ってたね。

④複製・発送作業

個々の録音データを1本にまとめ、CDに複製、専用の袋に入れて郵送し、終了です。



③編集・校正作業 録音データを聞き直し、誤読、雑音等の再チェック



パソコンでの作業って慣れると、カセットテープのときのような職人的技術がいらないから楽よね！

※コロナ禍で「声の広報」の発行作業ができない時期もあったそうですが、皆さん工夫しながら継続しておられます。影の功労者に議会一同感謝申し上げます。

QRコードを読み取って一般質問の動画をご覧ください

牛久市議会では、昨年度よりYouTubeにて議会等の動画を公開しています。今回の議会だよりでは、一般質問のページにQRコードを掲載しました。それぞれのQRコードを読み取っていただくと、議員ごとの一般質問の動画をご覧くださいことができます。

QRコードの読み取り方

スマートフォンやタブレット端末のカメラ機能またはQRコード読み取り用のアプリケーションを開き、QRコードを画面に表示すると読み取ることができます。

※ご注意

スマートフォンやタブレット端末による視聴は、パケット通信料定額制の加入契約をしていない場合、通信事業者から高額な料金を請求されることがありますのでご注意ください。Wi-Fi環境下での視聴をお勧めします。

QRコードを読み込めない場合には、下記の方法をご覧ください。

- ① 検索サイトで「牛久市議会公式チャンネル」と入力
- ② 牛久市ホームページ
<https://www.city.ushiku.lg.jp/page/page003001.html>

令和4年第2回定例会全体の動画も公開しています。

